

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	学校給食事業		整理番号	1313-019		
第2次 総合計画体系	政策目標	2 豊かな心を育むまち	担当部署	学校教育課		
	分野別施策	1 学校教育の充実	所属長	大西 輝明		
	主な施策	2 生きる力を育む教育活動の推進	電話番号	79-3630		
根拠法令等	東みよし町教育委員会会議規則					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	町内幼稚園・小・中学校の園児・児童・生徒・教職員等に給食を提供	対象者	約1,200名
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	園児及び児童・生徒の心身の健全な発達を図るとともに、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	給食センターにおいて共同調理を行い、徹底した衛生管理に基づいた安心・安全な食事、バランスのとれた栄養豊かな食事を提供するとともに、食材については地産地消に努めている。 なお、調理業務については民間事業者へ委託している。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	安全で安心な食の提供および、コロナ交付金を活用した地場産物活用事業により、食についての正しい理解が進んでいる。 物価高騰による保護者の負担軽減のため、町内に住所を置く小中学生の保護者に対して、子ども一人あたり5,000円の補助をした。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	183,825,372	<small>うち繰越分↓</small> 0	148,996,261	<small>うち繰越分↓</small> 0	177,938,000	<small>うち繰越分↓</small> 0
財源内訳	国庫支出金(a)	3,767,000	8,955,000	21,197,000		
	県支出金(b)					
	地方債(c)					
	その他(d)	58,119,749	57,625,300	60,510,000		
	うち受益者負担	58,034,645	57,530,800	60,510,000		
	一般財源(e)	121,938,623	82,415,961	96,231,000		
特定財源の名称・金額	地場産物活用事業(コロナ交付金) 4,999,000円 学校給食費負担軽減事業(コロナ交付金) 3,956,000円 給食費徴収金 56,616,380円 職員給食費 914,420円 不用品売払代金 94,500円					
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 6 保健体育費 目 3 給食センター費 職員人件費 4,464,154円 報酬、手当、旅費 2,119,953円 需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料、賄材料費等) 82,688,340円 役務費(検査手数料、廃棄物処理手数料等) 1,347,448円 委託料(保守点検、調理業務等) 40,765,041円 使用料 14,205円 工事請負費 12,980,000円 備品購入費 85,360円 負担金補助(給食費補助等) 4,452,860円 公課費 78,900円					
備考	令和元年10月1日より幼稚園児の給食費は全額無償。					